

第13回演奏会 うた・ふぐるま

音楽監督・指揮 雨森 文也

中日響パーソンズオーケストラ

ソプラノ 石原 由香子
アルト 高橋 幸恵
テノール 中井 亮一
バス 鶴岡 鉄平
賛助合唱団 合唱団 まい(長野)
CANTUS ANIMAE(東京)
県内 有志
ピアノ 西村 敦子
平林 知子

W.A.MOZART

- REQUIEM K. 626
MOZARTモーツァルト 作曲

信長 貴富

- 女声合唱とピアノ五重奏のための
「いのりカンタービレ」
信長貴富 作曲 なだいなだ 作詩
- 女声合唱のための唱歌メドレー
「ふるさとの四季」
源田俊一郎 編曲

2017
7/17(月)
海の日

13:30 開場
14:00 開演

OKBふれあい会館
サラマンカホール
(岐阜)

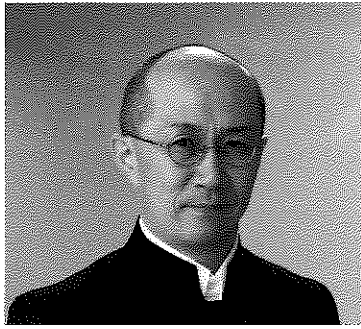
入場料 2,500円

公益財団法人岐阜県教育文化財団助成事業

後援 JCDI日本合唱指揮者協会 岐阜県合唱連盟

公益財団法人岐阜県教育文化財団 大垣市音楽協会

お問い合わせ 0584-22-0296(太田)



音楽監督・指揮 雨森 文也

1959年生まれ。名古屋大学経済学部卒。指揮法を黒岩英臣、ピアノを立川のふみの各氏に師事。現在は、CANTUS ANIMAE(東京)、合唱団まい(長野)、Schola Cantorum Kumamoto(熊本)、うた・ふぐるま(岐阜)など11団体の音楽監督を務める。

全日本合唱コンクール全国大会で通算36度の金賞を受賞。2002年世界合唱オリンピックに於いてCANTUS ANIMAEが混声室内合唱部門でオリンピックチャンピオン(金賞第1位)に輝き、同時に指揮者賞を受賞。2008年にはアレツォ国際ポリフォニーコンテスト(イタリア)に於いて合唱団まいが時代区分別コンペティション(バロック部門)に於いて第1位を受賞し、同時に最優秀指揮者賞も受賞。

近時は、オーケストラとの学校公演などの指揮者としても積極的に活動している。

JCDI日本合唱指揮者協会会員。

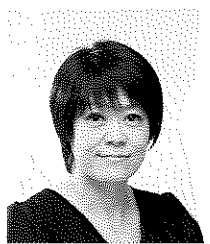


ピアノ 西村 敦子

名古屋芸術大学音楽部器楽科ピアノ専攻卒業。同研究生課程修了。

定期・卒業・同窓会新人演奏会・読売新聞演奏会などに出演。同大学の実技補助員を努め、独唱、器楽、合唱の伴奏者として活動。

これまでに、高橋仁美、天野裕子、伊藤彰子、原雅尚の各氏に師事。現在は、うた・ふぐるま、合唱団ムンテル・コールなどで活動。



ピアノ 平林 知子

京都市立堀川高校音楽科(現・京都市立京都堀川音楽高校)を経て、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻を卒業。

ピアノソロやデュオでリサイタルを開催した他、声楽・弦・管・打楽器との、アンサンブルや伴奏で多数の演奏会、コンクール、講習会に出演。

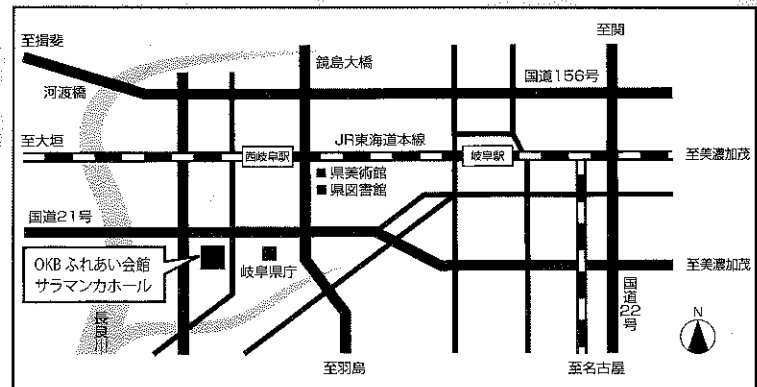
またFM放送やCD録音にも参加。新作初演にも多く関わっている。

とりわけ合唱との共演が多く、現在関西を拠点に、東京、静岡、長野、愛知、岐阜などで計12団体の常任ピアニストをつとめる他、客演の機会も多い。

また、大阪の女声合唱団カンティ・サクレでは指揮者もつとめるなど、精力的に活動している。

第13回 演奏会 うた・ふぐるま

OKB ふれあい会館 サラマンカホール 岐阜市藪田南 5 丁目14-53 / 058-277-1113



2017
7/17 (月)

13:30 開場
14:00 開演
入場料 2,500円

18名でふぐるまを結成してはや14年。雨森先生の常にご自身を高める為の努力を惜しまない真摯な姿勢に感銘を受け、その指導力に魅せられて団員はついに40名を越えました。良かったら貴女も私達と一緒に素敵な合唱体験をして見ませんか、見学者大歓迎です、ぜひいらして下さい。

結成から現在に至るまで「ボケ防止」と称して先生が呈示する目標やテーマはいつも私達を慌てさせます。今回は、3年がかりで取り組んできたモーツアルトの集大成として「レクイエム」を、雨森先生の傘下合唱団の協力を得て演奏させて頂き、信長さんの新曲もご披露します。

古希に近い平均年齢を忘れさせる様な演奏が出来れば、と願っています。

今、一番のワクワクはモーツアルトが終わったあと、先生が私達に何を求め、何処へ連れて行こうとしているのかな~と言う事です。ちょっと怖くて楽しい~



いずみホール 2016.1.11

うた・ふぐるま